

プロジェクトマネジメント学会2022年度秋季研究発表大会プログラム第1日 (9月8日) 於：札幌学院大学 新札幌キャンパス

時 間	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	第10会場
9:00-	受 付									
9:50-10:00	【開会挨拶】 プロジェクトマネジメント学会会長 小玉 浩 (NEC) 北海道支部長挨拶 川上敬（北海道科学大学）代理：副支部長 佐藤直孝（N T T データ北海道）									
10:00-11:00	【キーノート1】 大学教育におけるプロジェクトマネジメント 河西 邦人（札幌学院大学 学長）									
11:00-11:30	休憩									
	高橋 新一（日本IBM）	木野 泰伸(筑波大学)	神野 学(日立製作所)	谷本茂明(千葉工業大学)	勝部 逸平（N T T データ北海道）	山崎 晃(千葉工業大学)	湊 陽介(日本IBMデジタルサービス)	七田 和典(日本IBM)	吉澤 由比(NTTデータ)	森本 千佳子(東京理科大学)
11:30-11:50	1101 ITインフラ構築プロジェクトにおける効率化及び品質向上に向けた取り組みと有効性検証 金山淳一(日立製作所)	1201 予測モデルを活用したプロジェクト失敗の予測検知 鈴木宏明(日立製作所)	1301 PMの行動変容を目指した主体的かつ対話的なプロジェクトマネージメント教育の実践 杉野晴江(NECソリューションイノベータ)	1401 レジリエンスを導入した情報システム開発プロジェクト・チームの編成に関する研究 荒木寿珠(文教大学)	1501 初学者のソフトウェア開発PBL実践における課題と解決案 小星春耕(千葉工業大学)	1601 コンビニ等の夜勤労働者の有効活用法についての実例と提案 中山翼(札幌学院大学)	1701 ソフトウェア開発PBLのためのデザインレビューチェックリストの試作 板倉宇寿(千葉工業大学)	1801 大規模組織におけるAgile開発の実践とプロダクトオーナーのスキル獲得の一考察 西山美恵子(クレスコ)	1901 海外向け制御システムにおけるプロジェクトマネジメント 田中康博(日立製作所)	11001 リモートワーク環境下におけるシステムテストのプロジェクト管理手法について 藤井緑(日本アイ・ビー・エム)
11:50-12:10	1102 基幹システムのクラウド移設におけるリスクマネジメント計画と実践 石井悠(日本電気)	1202 利他的行動の導入による顧客志向行動の理論的考察 中原あい(文教大学)	1302 気づきに着目したPM育成の一考察 辻川直輝(NTTデータカスタマービス)	1402 ボトルネック解明がIT運用業務のリードタイムを劇的に短縮させた事例と考察 石井太一(リクルート)	1502 ヒューマンモデルによる統合的コミュニケーション構造整理の提案 原口直規(有人宇宙システム)	1602 プログラミング未経験者のIT人材早期育成に向けたリメディアル教育手法による要員調達の有効性に関する考察 増田浩之(TDCソフト)	1702 継続的な事業成長を支える「強い組織への進化」の取組み 皆川広之(日本電気通信システム)	1802 EVMのPV見積もり精度向上に関する一考察 山本翔太(千葉工業大学)	1902 「セタ企画」でのプロジェクトマネジメントの効果と改善点について 川瀬美都(札幌学院大学)	11002 保守運用リーダーが着目すべき継続的サービス改善のテーマの抽出方法に関する一提案 松宮美穂(NTTデータ関西)
12:10-12:30	1103 デジタル社会の実現に向けたデータ利活用案件における要件調整プロセスの提案 後藤大介(富士通)	1203 スループットのモニタリングに基づいたサービスデスク改善活動 吉田昇平(リクルート)	1303 複数の小規模プロジェクトを担うプロジェクトマネージャーの育成 高橋達也(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	1403 PM国際規格から見える理想と現実 端山毅(NTTデータ)	1503 フィードバックチャートを活用した産業機械の進捗管理手法に関する研究 弘中諒(神戸製鋼所)	1603 DXの推進に影響を与える組織文化の要因の調査 河村智行(慶應義塾大学)	1703 ERP導入における要件定義の進め方の提案 広川敬祐(公立はこだて未来大学大学院)	1803 異文化組織間知識移転プロセスのP2M視点に依るモデル化 遠藤洋之(北陸先端科学技術大学院大学)	1903 大規模SIプロジェクトにおける第三者によるソフトウェア品質の「見える化」と品質保証の取り組み 鍋谷祥子(日本電気)	11003 女子大学生 脚痠せプロジェクト 松原花(札幌学院大学)
12:30-13:20	休憩									
	坂上 慶子(日立アカデミー)	松波 大輝(NTTデータ)	森 恭子(富士通)	千田 貴浩 (NTTデータ東北)	石井 知重(日本電気)	獅子原 学(北海道科学大学)	越前 辰美(北海道日立システムズ)	酒井 理江(日本電気)	高山 公章(日本電気)	木野 泰伸(筑波大学)
13:20-13:40	1104 他社構築システムにおけるレガシーマイ그레이ション対応事例 西脇英幾(NECソリューションイノベータ)	1204 コミュニケーションにおける対立と配慮の関係の調査 蘇振博(千葉工業大学)	1304 PM育成における『ダブルPM』の有効性に関する考察 久保恭彦(日立システムズ)	1404 エンタープライズアジャイルにおけるフレームワーク採用事例の特徴 吉田知加(文教大学)	1504 共創ビジネスにおける顧客満足度向上の実現に向けた取り組み 岡恭佑(富士通)	1604 m-SHELモデルを用いたUXに基づく誤操作対策の提案 關口拓未(千葉工業大学)	1704 複数プロジェクトにおける有識者共有による資源マネジメント 高田健一(日立製作所)	1804 不確実性が高く複雑化したウォーターフォール開発へアジャイルメソドロジーを導入したハイブリッド型プロジェクトマネジメント手法の提案 七田和典(日本アイ・ビー・エム)	1904 ベジアンネットワークを用いた製品別上位顧客の購買傾向の分析 村松康汰(千葉工業大学)	11004 スクラム型開発疑似体験ワークショップの事例紹介 谷川麻理(東京都立産業技術大学院大学（研究委員会）)
13:40-14:00	1105 多国籍マルチベンダーのSaaSを活用するシステム開発のプロジェクト計画と管理 大野彩(日本アイ・ビー・エム)	1205 業務システムの障害を撲滅する「日別・変化点別リスクマネジメント手法」 藤崎聡(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	1305 プロセスマイニング技術を活用した超短期間でのDX人材育成事例 中山翔太(NTTデータ)	1405 エンタープライズ向けアジャイル開発におけるスコープマネジメントの考察 中本傑(NTTデータ)	1505 拡大するステークホルダーのマネジメントに関する研究 加藤真実(文教大学)	1605 海外法人との連携における品質リスク低減のためのワークストリート適用事例 古田莉央(日立製作所)	1705 システム開発プロジェクトにおけるニアショア導入に関する考察 迫佳志(日本アイ・ビー・エム)	1805 優良顧客を対象とした印刷素材における購買傾向の可視化 内山雄人(千葉工業大学)	1905 生体認証を利用したシステムの構築におけるプロジェクトマネジメント 大田駿介(日本電気)	11005 転職経験と仕事への取り組み方の関連について 三好きよみ(東京都立産業技術大学院大学（研究委員会）)
14:00-14:20	1106 大規模ミッションクリティカルシステムにおける商用維持管理作業の品質管理に関する考察 市岡亜由美(NTTデータビジネスシステムズ)	1206 コロナ禍及びDX時代における保守運用チームのコミュニケーションに関する一考察 梅本里史(NTTデータ関西)	1306 プロジェクトの成功確保に向けたメンバの離任防止策に関する研究 青柳福美(文教大学) 発表中止	1406 条件付きアソシエーション分析を用いた顧客属性別による購買ルールの抽出 河西裕次郎(千葉工業大学)	1506 入札案件における顧客価値向上を見据えた要件定義 外館修一(日立システムズ)	1606 情報システムの本番作業の品質向上活動の一事例 今村公嗣(NTTデータ)	1706 チーム活動をより良くするための反省会の有効活用法 ダンフータック(札幌学院大学)	1806 テレワーク時代におけるリモート・マネジメントの在り方 橋口宏樹(日立製作所)	1906 システム開発プロジェクトにおける統合変更管理実施の課題 花嶋滋雨(日本アイ・ビー・エム)	11006 熟練プロジェクトマネージャーが持つ暗黙知の抽出に関する研究計画 木野泰伸(筑波大学（研究委員会）)
14:20-14:40	1107 大規模プロジェクトにおけるマトリクス組織型の現場マネジメントを経験して考えたこと 豊島直樹(SOMPシステムズ)	1207 保守プロジェクトにおける品質向上施策の最適化について 鈴木啓介(日本アイ・ビー・エム)	1307 達成感を得ながら成長意欲を促す、人材育成活動の提案 畑伸二郎(日本電気)	1407 アジャイル型開発初期参入時のスクラムチーム体制構築における対策と効果 高峰慎平(NTTデータ ビジネスシステムズ)	1507 大規模・高難度プロジェクトにおける上流工程マネジメントに関する考察 佐藤陽介(日本電気)	1607 ニューロダイバーシティ（神経多様性）のメンバーとのコミュニケーションに関する考察 五領舞衣(日本アイ・ビー・エムデジタルサービス)	1707 クラウド時代のグローバル体制におけるプロジェクト推進やチームマネジメントの事例紹介 李静嫻(日本電気)	1807 リモートワークを適用したITプロジェクトマネジメント事例 若松禎之(NTTデータ)	1907 組織構造におけるプロジェクトの集合体の売上予測 清水裕斗(日立ソリューションズ・クリエイト)	11007 ピクミンで考えるプロジェクトマネジメント 高田僚太(札幌学院大学)
14:40-15:00	休憩									
15:00-15:20	【表彰委員会】									
15:20-16:10	【スペシャルレクチャ(1)】 「MLSEによるモダンPMのアップデートー機械学習工学を適用した新たなプロジェクトマネジメントへの挑戦-」 浦川伸一(損害保険ジャパン株式会社取締役専務執行役員)									
16:10-17:00	【スペシャルレクチャ(2)】 「北海道老舗酒蔵の酒造りプロジェクトの昔と今」 南修司、小林米秋(小林酒造株式会社)									
17:00-17:30	ネットワーキングへ移動									
17:30-19:00	ネットワーキング 会場：ホテルエミシア札幌									

時 間	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	第9会場	第10会場
9:00-	受 付									
10:00-11:00	【キーノート2】 持続可能な社会の実現に向けたイノベーション・マネジメント 山田 昭雄（日本電気株式会社 執行役員 兼 研究開発部門長）									
11:00-11:20	休憩									
	堀 賢志（日本電気）	高田 淳司（日本電気）	大石 達哉（富士通）	下田 篤（千葉工業大学）	藤崎 聡（日本IBMデジタルサービ ス）	中野 和哉（日立製作所）	泉 友弘（NTTデータ）	吉田 知加（文教大学）	小笠原 秀人（千葉工業大学）	勝部 逸平（NTTデータ北海道）
11:20-11:40	2108 大規模プロジェクトの上流工程マネ ジメント 吉田政史（日立製作所）	2208 機能共鳴分析手法FRAMを用いた CCPM適用時の分析法の検討 日下部茂（長崎県立大学）	2308 若手PMの育成 湊陽介（日本アイ・ピー・エムデ ジタルサービス）	2408 アフターコロナ及びDX時代に向け てPMOが為すべきこと 中島雄作（NTTデータ先端技術）	2508 住民情報パッケージビジネスにお ける複数プロジェクトマネジメント のツールチェーン活用事例 黒田一光（NECネクサソリューション ズ）	2608 品質管理における思考プロセスの 形式知化の取り組み 高橋結芽（日本電気）	2708 分散開発における新規ニアショア 拠点立ち上げ事例について 土屋泰（日立社会情報サービス）	2808 コロナ禍における部門運営の課題 対応に関する事例紹介 山倉勉（日本アイ・ピー・エムデ ジタルサービス）	2908 ソフトウェアドキュメント検証の 社内推進活動 吉村直人（日本電気）	21008 研究開発における従来型管理法と アジャイルの融合に関する一考察 新谷幸弘（千葉工業大学（研究委員 会））
11:40-12:00	2109 自動化ツールを活用した大量データ 移行案件におけるプロジェクトマネ ジメントの考慮点 山廣佑樹（日本電気）	2209 統計数理モデルのメタモデル化の 試み 福田淳一（SAS Institute Japan）	2309 PDPC法を応用したPMメンタリング 指導の工夫と配慮 角正樹（NTTデータユニバーシティ）	2409 チームビルディングにおけるコ ミュニケーション再考 森本千佳子（東京理科大学）	2509 プロジェクトの成功に向けた仕組 み整備と取り組みのポイント 平方泰光（NTTデータ）	2609 CMMIに基づくサービス提供プロセ ス改善に関する一考察 中村英恵（NTTデータ）	2709 オフショア開発からニアショア開 発への体制シフトについての考察 清水美鈴（日本アイ・ピー・エムデ ジタルサービス）	2809 実判例から見るプロジェクトの情 報提供義務とマネジメント義務 曾我純映（日立ソリューションズ）	2909 アートプロジェクトにおける契約 書類の有用性 宇田川耕一（北海道教育大学）	21009 プロジェクトマネジメントを認知 する動機付けの考察 櫻澤智志（日本アイ・ピー・エムデ ジタルサービス）
12:00-12:20	2110 ニューノーマルな働き方における中 途採用者のプロジェクト受け入れ時 のコミュニケーションマネジメント の考慮点 深澤和哉（日本アイ・ピー・エムデ ジタルサービス）	2210 PBL（探求学習）とプロジェクトマネ ジメントの関連性 北畑紀和（キンドリルジャパン テ クノロジーサービス）	2310 プロジェクトマネージャ育成にお ける課題管理について 菊池広明（日立製作所）	2410 変化の激しいデジタル時代を勝ち 抜く組織運営 渡邊優作（NTTデータ）	2510 顧客向け進捗報告と課題管理業務 による若手のプロジェクトマネジ メント力向上 赤澤鼓（日本電気）	2610 ローコードツールを用いたアジャ イル開発における品質確保の実践 土屋美帆（日本電気）	2710 日本企業のグローバルプロジェクト における効率的なコミュニケー ションマネジメント 山吉俊郎（日立製作所）	2810 WFHにおける「5 Generations in the workplace」の考察 阿部秀城（日本アイ・ピー・エムデ ジタルサービス）	2910 プログラムマネジメントにおける ライフサイクル改革についての考 察 高橋新一（日本アイ・ピー・エム）	21010 システム特性を考慮した規模見積 りに関する考察 青野朝日（日立製作所）
12:20-13:20	休憩									
13:20-14:20	【キーノート3】 行政デジタル改革と大阪スマートシティ戦略 ～2025年大阪・関西万博を控え、大阪のデジタル都市改革が始動する～ 坪田 知巳（大阪府 G10最高情報統括責任者 兼 スマートシティ戦略部長）									
14:20-14:40	休憩									
	斎藤 祥（富士通）	坂上 慶子（日立アカデミー）		三好 きよみ（東京都立産業技術 大学院大学）	高橋 達也（日本IBMデジタルサー ビス）	下田 篤（千葉工業大学）	角 正樹（NTTデータユニバー シティ）	中島 雄作（NTTデータ先端技 術）	櫻澤 智志（日本IBMデジタルサー ビス）	松沢 剛（富士通）
14:40-15:00	2111 BPOサービス開発プロジェクトにお けるプロジェクトマネジメントの留 意点 山下浩徳（日本電気）	2211 ユーザーとの共創を促進させる実 践的教育 石原寛紀（日本アイ・ピー・エム）	Young Crew イベント テーマ： 「IPMAの知見から始める若手PMの 成長に向けたコンピテンスの獲得」 参加対象： 35歳以下のPMに関わる及び興味がある社会人、学生	2411 AIを活用した不調プロジェクトの 予兆検知 山本昭典（日立ソリューションズ・ クリエイト）	2511 プロジェクトにおける計画段階か らのリスク想定での取り組み 内野善啓（NECソリューションイノ ベータ）	2611 プロジェクト主導の持続的なプロ セス改善を支援する伴走型OJTの実 践 熊川一平（NTTデータ）	2711 在宅勤務環境下におけるニアショ ア開発プロジェクトチームの立ち 上げに関する考察 尾崎正行（日本アイ・ピー・エムデ ジタルサービス）	2811 テレワークを利用したプロジェクト におけるコミュニケーション課 題の改善事例 宮崎琢磨（日本アイ・ピー・エムデ ジタルサービス）	2911 ティール組織の発想をプロジェクト にも適用できるか検証してみた 三上晃司（日本アイ・ピー・エム）	21011 新卒採用におけるWell-being志向 マネジメントの一提案 鈴木加代子（NTTデータ先端技術）
15:00-15:20	2112 パッケージ導入時の設定変更作業の 取り組み 廣川陽祐（日本アイ・ピー・エム）	2212 プロジェクト・マネジメントスキ ル向上事例紹介 内川奈津希（日本アイ・ピー・エム デジタルサービス）		2412 重大障害発生時における点検方法 と進捗管理の仕組みを改善し対応 期間の短縮 渡邊勝也（富士通）	2512 リスクマネジメントの有効性を向 上するための施策 西尾和剛（日立製作所）	2612 海外ベンダと協業する際の品質マ ネジメントにおける譲歩と堅持 木浪正治（NECソリューションイノ ベータ）	2712 プロジェクト振り返りによる成功 確率向上に関する考察 宮田剛（NECマネジメントパート ナー）	2812 ニューノーマル時代における新入 社員研修の一事例 福島奈津子（NTTデータ先端技術）	2912 現代のシステム導入におけるプロ ジェクトマネジメント 伊藤博隆（日立製作所）	21012 リモートワークにおけるプロジェ クトチームの育成 佐藤雅子（日本アイ・ピー・エムデ ジタルサービス）
15:20-15:40	2113 複数の検知手段を組み合わせ実施す るプロジェクトリスク点検活動 海堀修（NECソリューションイノベ ータ）	2213 プロジェクトの重要成功要因であ る顧客ニーズを具現化する価値提 供人材育成の取組 原田雄一（NTTデータ）		2413 DX技術を活用した東日本大震災に 関わる非構造化データの可視化に よる震災ナレッジ共有の取り組み 後藤直也（NTTデータ東北）	2513 SIプロジェクトにおけるリスク顕 在化防止に向けたリスクデータ分 析の取り組み 中田隆幸（日本電気）	2613 品質向上活動の事例 村上ひとみ（日本アイ・ピー・エム デジタルサービス）	2713 リモート開発センターにおける品 質向上のための取り組み 新谷のどか（日本アイ・ピー・エム デジタルサービス）	2813 国内向けソフトウェアリモート開 発センターにおける新規参画社員 定着のための取り組み 菊地修一郎（日本アイ・ピー・エム デジタルサービス）	2913 速報用RFPインスペクションの開発 と適用 谷寿人（日立ソリューションズ）	21013 プロジェクトライフサイクルの循 環を見据えた管理プロセスの標準 化 吉田祥子（NECソリューションイノ ベータ）
15:40-16:00	2114 大規模開発案件輻輳プロジェクトに おけるCOCOMOモデル活用事例 豊田玲子（日立製作所）	2214 プロジェクト・リスクの傾向と効 果的なリスク・マネジメント 宮田政樹（日本電気）		2414 品質マネジメントプロセス実践の 組織的取り組み（Part 2） 上原孝男（NECソリューションイノ ベータ）	2514 プロジェクト内SEPGの配置推進の 取り組み 泉友弘（NTTデータ）	2614 軽量なデータ駆動型品質予測モデ ルにより開発者中心の品質管理を 牽引するツールの提案と実証 大坪弦也（NECソリューションイノ ベータ）	2714 変革型チームビルディング 斉藤功治（日立製作所）	2814 タックマンモデルによるチームリ ビルディングの評価と考察 水島圭（日立ソリューションズ・ク リエイト）	2914 社内コンプライアンスに対する取 り組みの一事例 鳥山美佐（NTTデータ先端技術）	